

平成28年度小松市地域公共交通活性化協議会会議録

○日 時：平成29年1月10日（火）14:00～15:00

○場 所：小松市役所7階703・704会議室

○出席者：

区分	職名	氏名	備考	出欠
住民又は 利用者の代表	小松商工会議所 空港・都市政策委員会委員長	今出 真稔		○
	小松市町内会連合会副会長	村井 進	監事	○
	小松市老人クラブ連合会理事	奥村 多恵子		○
	小松市校下女性協議会会長	千歩 真理子		○
	加賀地区高等学校校長会委員	友田 孝		×
	小松市障害者自立支援協議会委員	富田 雄毅		×
行政機関	国土交通省北陸信越運輸局 石川運輸支局首席運輸企画専門官	畑山 修		○
	石川県新幹線・交通対策監室課長補佐	川畑 瑞恵		○
	石川県小松警察署交通課長	西村 泉		○
交通事業者	小松バス(株)取締役社長	東 義雄		○
	加賀白山バス(株)取締役社長	茜 栄成		×
	小松バス労働組合執行委員長	藪谷 清志		○
市の職員	小松市副市長	竹村 信一	会長	○
	小松市都市創造部長	藤田 稔	監事	○
市長が必要と 認める者	小松短期大学教授	平野 優	副会長	○
事務局	小松市ふるさと共創部長	前多 陽子		○
	小松市市民協働課課長	三ツ橋 薫		○
	小松市市民協働課主査	板東 真		○

○会議次第

1. 開会挨拶 会長 竹村 信一

2. 協議事項

- (1) 平成27年度 事業報告及び歳入歳出決算について
- (2) 平成28年度 事業実施状況及び歳入歳出予算（案）について
- (3) 生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）の策定について
- (4) 平成28年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について
- (5) コミュニティバスの運行見直しについて

3. 報告事項

- (1) ダイヤ改定について
- (2) EVバスの運行状況について

【会議録】

1. 開会挨拶

事務局：ただ今から、平成 28 年度小松市地域公共交通活性化協議会を開会いたします。

本日は、ご多用のところをご出席いただき誠にありがとうございます。

委員の皆様方には昨年 7 月の改選にあたり、委員の職を快くお引き受けいただき、誠にありがとうございます。任期は 2 年間平成 30 年 6 月 30 日までとなりますのでよろしくお願いいたします。

それでは改めて本協議会の委員の皆様をお手元の委員名簿によりご紹介させていただきます。

(委員名簿により紹介) ※友田委員、能勢委員、茜委員欠席

本協議会では、小松市の公共交通政策を総合的かつ円滑に推進するため、路線バスの運行ルートの見直しなどについて協議いただいております。より良い公共交通になるよう皆様の忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

それでは開会にあたりまして竹村会長よりご挨拶をいただきます。

会 長：(挨拶)

事務局：ありがとうございました。

本日 15 名中 12 名の委員の皆様にご出席いただいているため、規約第 8 条第 2 項により、会議が成立していることを報告いたします。

それでは、規約により会長が本会議の議長となり会務を総務することとなっておりますので、以降の進行については会長にお願いしたいと思います。竹村会長よろしく願いいたします。

会 長：それでは規約により議長を務めさせていただきたいと思います。早速議題に入らせていただきます。

2. 協議事項

(1) 平成 27 年度事業報告及び歳入歳出決算について

議 長：はじめに「協議事項 (1) 平成 27 年度事業報告及び歳入歳出決算について」事務局より説明をお願いします。

事務局：(説明)

議 長：ただ今の事務局の説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

議 長：引き続き、平成 27 年度歳入歳出決算について、監事の村井委員から会計監査の報告をお願いします。

監 事：（監査報告）

議 長：ただいまの事務局説明及び監査報告に対してご質問等ございましたらお願いします。

議 長：特にご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思います。

（拍手）

議 長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。
ありがとうございました。

（2）平成 28 年度 事業実施状況及び歳入歳出予算（案）について

議 長：次に「協議事項（2）平成 28 年度事業実施状況及び歳入歳出予算(案)について」事務局から説明をお願いします。

事務局：（説明）

議 長：ただいまの事務局説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

委 員：安宅のバス待合所の設置では雨の日でも中でバスを待つことができ、安宅の町民に大変喜ばれています。安宅住吉神社まで延伸されたEVバスについても利用されております。
ありがとうございました。

議 長：こちらこそ、ありがとうございました。
他にご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思います。

（拍手）

議 長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。
ありがとうございました。

（3）生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）の策定について

議 長：次に「協議事項（3）生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）の策定について」事務局から説明をお願いします。

事務局：（説明）

議 長：ただいまの事務局説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

委員：大和タクシーの全体台数のうち、バリアフリーのタクシーが何台ありますか。

事務局：大和タクシーの全体台数については把握していませんが、小松市管内では今年度に導入した5台のみという状況です。

委員：事業の目標で、平成29年度末までに5台以上導入するとなっていますが、全体で11台となるのであれば、11台とすべきではないでしょうか。

事務局：新規に5台以上導入するという意味で記載しています。

委員：福祉タクシーの導入が増えていくことは高齢者の外出支援や社会参加という面で非常に良いことだと思いますが、タクシーの運転手に対する高齢者の送迎技術が問題となってきます。視覚障害の方にはガイドヘルプの手法、車椅子の方には車両に乗せる移送技術が必要となってきます。こうした技術を持たない運転手が高齢者を移送すると大怪我をさせてしまうなど、思わぬトラブルを発生する危険性があります。福祉タクシーの導入にあわせて運転手の研修も必要になりますので、総合的に考えていろいろサポートしていただきたいと思います。

事務局：ご指摘のとおり人のサポートについて力を発揮しなければいけないと思います。市では一昨年よりおもてなしやバリアフリーの研修を交通事業者の方を対象に実施しています。交通事業者の方でも独自に研修をされていると思いますが、双方向でこのユニバーサルタクシーが十分に利用されるようにしていきたいと思います。

議長：特にご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思います。

(拍手)

議長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。
ありがとうございました。

(4) 平成28年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について

議長：次に「協議事項(4)平成28年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について」事務局から説明をお願いします。

事務局：(説明)

議長：ただいまの事務局説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

委員：目標値の経常収支比率45%について根拠はありますか。

事務局：計画策定当初の平成 24 年の経常収支比率が 42%であり、収支改善を見込んで掲げた目標値となっています。年々経費の増加等により目標を達成できていない状況となっています。

委員：目標設定にも様々な考え方がありますので、現実性のある目標を設定することも一つだと思います。今回協議会として評価された内容については、ホームページなどを通じて公表していただくようお願いします。

議長：事務局の方で必ず公表するようお願いします。

委員：関連してですが、経常収支比率で目標を立てられていますが、他の市町では輸送人員で目標を立てられているところもあり、もう少しわかりやすい指標でもよいかと思います。

事務局：貴重なご意見ありがとうございます。今後、もっと市民の皆さんにもわかりやすく目標に向かって取り組みやすいものを考えたいと思います。

議長：特にご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思います。

(拍手)

議長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。
ありがとうございました。

(5) コミュニティバスの運行見直しについて

議長：次に「協議事項 (5) コミュニティバスの運行見直しについて」事務局から説明をお願いします。

事務局：(説明)

議長：ただいまの事務局説明に対して、何かご意見等ございましたらお願いします。

議長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。
ありがとうございました。

3. 報告事項

(1) ダイヤ改定について

議長：次に「報告事項 (1) ダイヤ改定について」事務局から説明をお願いします。

事務局：(説明)

議長：ただいまの事務局説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

議長：特にご意見なども無いようですので、ご了解いただきたいと思います。

(2) EVバスの運行状況について

議長：次に「報告事項(2) EVバスの運行状況について」事務局から説明をお願いします。

事務局：(説明)

議長：ただいまの事務局説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

議長：特にご意見なども無いようですので、ご了解いただきたいと思います。

議長：これで、本日予定の協議・報告事項はすべて終了しました。
その他、報告事項など事務局から何かありますか。

委員：イオンの問題で沖町の交差点がオープンしたときにどうなるのかを危惧しております。路線図を見ていただくとわかりますように、沖町の交差点は学校の通学路線などメインの路線の一つとなっております。路線バスの定時性や快適性に関わってくるため、どのくらい混み合ってくるのかによって、警察や市の方でも早めに対応していただけるとありがたいです。また、今年の1月1日には安宅住吉神社への参拝客で安宅の街なかが混雑し、安宅線で倍の時間がかかる遅れがありました。今後の課題としてまた協議会やいろいろな場で検討したいと思います。

議長：イオンさんのシミュレーションに基づき、市も交差点改良や道路を拡幅していますが、実際にオープンしてみないとわからないところがありますので、今後の課題だと考えております。

議長：その他、報告事項など事務局から何かありますか。

事務局：特にありません。

議長：それでは以降の進行を事務局の方をお願いしたいと思います。

事務局：本日は厳正な協議、ご意見をいただきありがとうございます。

委員の皆様方からいただいたご意見等を踏まえ、今後の公共交通施策を進めていきたいと思っております。

以上をもちまして平成28年度小松市地域公共交通活性化協議会を終了致します。どうもありがとうございました。